

日本ボーイスカウト 佐賀第3団入団の案内

各 隊 の 活 動

ビーバースカウト

ビーバースカウトは、
みんなと仲良く遊ぶ
自然に親しむ
楽しみや喜びをわかちあう

ことを「ねらい」において、工作、ピクニック、自然観察、社会見学、ゲームなどのプログラムを行ないます。活動は、月2回（主に日曜日）行なっています。

ビーバースカウト年代では、幼児期から児童期への転換期でもあり、保護者と指導者が共通の目的（認識）を持って、一緒に子どもの発達を支援するために、保護者の協力が是非とも必要です。

そのために、一緒にプログラムを行ったり、指導者のお手伝いをお願いします。



カブスカウト

カブスカウトは、
自分で考え、自分のことは自分です。
自然や社会とふれあうこと。
ルールを守って、仲良く遊ぶこと。

を「ねらい」において、ハイキング、スポーツ、野外炊事、奉仕活動、伝承遊びなどのプログラムを行い、基本的な生活習慣を身に付け、野外技能や野外での知識を学びながら、自立心・創造力を養います。

活動は、月2回（主に日曜日）に行っています。

カブスカウト年代での保護者の関係は、「口を出しても手を出さない」つかず、離れずの関係が求められます。つまり、子どもたちの成長を指導者と保護者が連携を取りながら、進めていくことが大切です。



そのために、保護者は子どもの進歩、活動へのバックアップは欠かせません。

ボーイスカウト

ボーイスカウトは、
集団における役割分担とその責任を果たす。
自発活動の奨励
野外活動を中心として、生活の知恵を養う。

を「ねらい」において、キャンプ、サイクリング、10キロハイクなどのプログラムを、班を組織して自主的に取り組むことで、責任感・社会的ルール、生活に役立つ技能・知恵を体験により学び、社会人としての基礎的な資質を身につけていきます。活動は、月2～3回行っていますが、ボーイスカウト年代では、塾やクラブ活動などとの両立をスカウト自身が組み立てていくことが求められます。そのために、保護者の「見守り」と活動が広範囲に及ぶため安全確保や資材・情報提供などの協力が欠かせません。



ベンチャースカウト

ベンチャースカウトは、
個性を育て、個人としての完成をめざす。
隊やグループのメンバーとともに、より高度な活動を自ら計画し、展開する。
自らの計画・実践・評価を行うことで、自らに責任を持つ。

ことを「ねらい」に、自然・文化・社会、環境・国際・高度な野外活動・奉仕活動などを、指導者のアドバイスを得て、企画・実践していきます。彼らへの支援のために月1回のミーティングを行い、活動のバックアップを行っています。

ベンチャースカウト年代では、保護者に直接的な支援をお願いすることは少ないのですが、試験や受験、クラブ活動など生活の大半が学校中心となる年代だからこそ、スカウト活動への理解と見守りをお願いします。

*ローバースカウトの活動については、説明を省略しました。

指導者について

ボーイスカウトの指導者は、スカウト活動について専門的な訓練を経てスカウトの支援に当たっています。しかし、日常は社会人でありボランティアで活動の支援をしています。また学校、社会教育の専門家でもありませんが、子どもが大好きな大人たちです。そして、この指導者だけでは子どもたちの発達・成長を支援することは到底できません。どうぞ、保護者の皆様のご協力をお願いします。



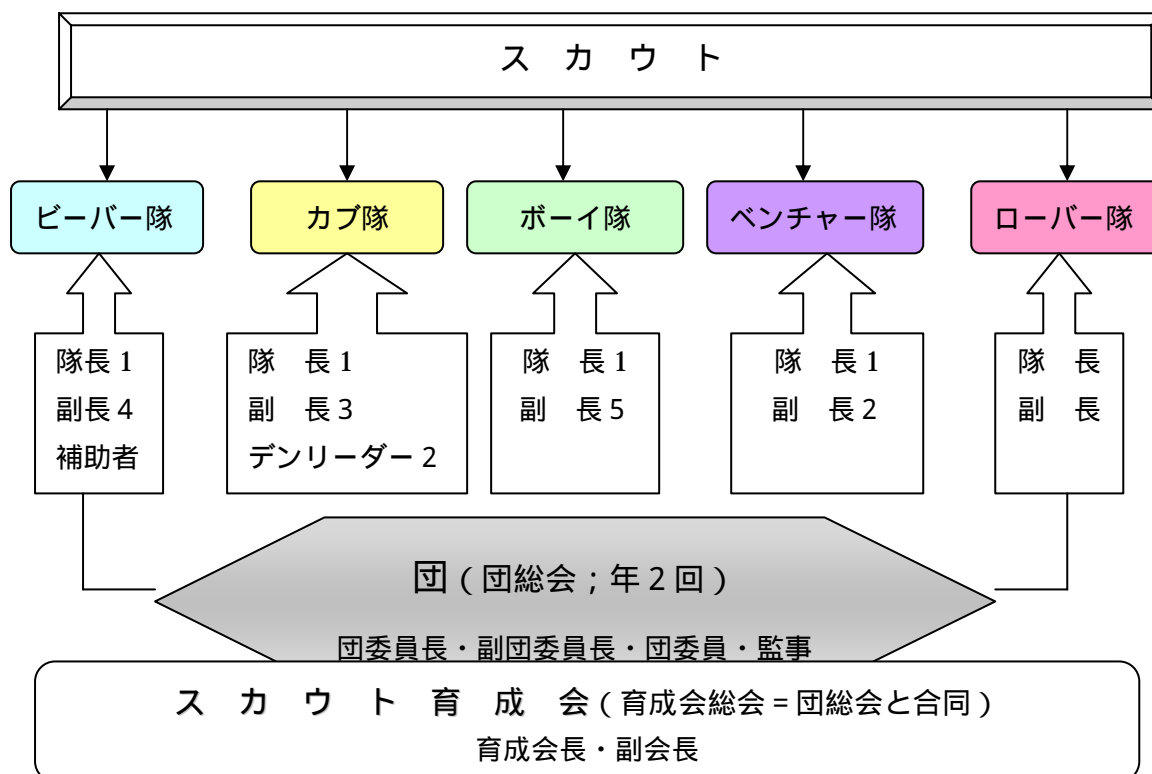
ボーイスカウト佐賀第3団

ボーイスカウト佐賀第3団は、昭和54年に設立され当初はボーイ隊だけの小さな団でしたが現在では、佐賀県連盟加盟15個団の内、ビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、ベンチャー隊、ローバー隊の全ての隊を持つ団に成長しました。

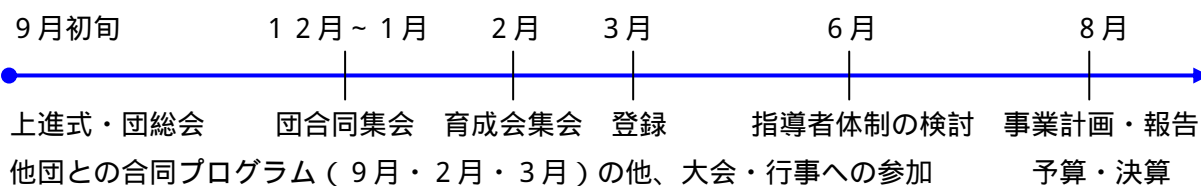
また、指導者は、連絡・調整や円滑な隊活動を進めるために毎月、団委員会、隊長会議、団会議、隊指導者会議など仕事を終えた夜の時間帯に集まり、「すべては子どもたちのために」を合言葉に、寸暇を惜しまず奉仕（ボランティア）しています。

保護者の皆様にも直接指導者としてご支援いただくのが一番嬉しいことですが、それぞれにご事情もあることかと思いますので、子どもたちの活動に「手が足りない時」「必要な資材や情報が欲しい時」「財源を確保したい時」など、お手伝いいただきますようお願いいたします。

佐賀第3団の組織



佐賀第3団の主な年間行事



活動において必要な費用

項目	内 容	金 額
入 団 費	入団時のみ納入ください。 ネッカチーフや記章・書籍などの費用に充てます。	3,000 円
登 録 料	ボーイスカウト日本連盟及び佐賀県連盟へ登録することで、加盟を認められスカウト活動が行えます。	年 2,500 円
団 費	団の運営費用に充てます。 スカウト活動共通備品の購入・指導者の研修費・団の行事費・県連盟や地区組織の負担金・隊活動への補助など	年 12,000 円
隊 費	隊活動の費用に充てます。 隊活動に必要な資材・消耗品の購入費・移動を伴う活動の旅費・行事参加費など、直接活動に充当し殆ど別途徴収を行うことはありません。	年 12,000 円
保 険 料	傷害保険・スポーツ保険料に充てます。 スカウトの活動中・集会場所までの往復での事故などによりけがをした場合や物を壊した場合などの保険料です。 保険料は、年度中途の場合でも年間分を納入いただきます。	中学生以下 年 1,100 円 中学生以上 年 2,100 円
育 成 会 費	スカウト育成会の運営費用に充てます。 保護者で組織するスカウト育成会では、スカウト・指導者の活動を将来及び緊急時にバックアップするための費用を積み立てています。	年 2,000 円

佐賀第3団では、9月～8月を会計年度としています。

* 入団時に必要な他の費用については、隊長にお尋ねください。

関係者連絡先

平成20年9月現在

団 委 員 長	野 口 寛	佐賀市大和町久池井 3386	0952-62-3339
団 連 絡 先	高 島 恭 一	佐賀市開成 3 - 2 - 2	0952-31-2927
ビーバー隊長	古 賀 真 希	佐賀市鍋島 3 - 8 - 22 - 3408	0952-32-4150
カブ隊長	宮 崎 健	佐賀市高木町 12 - 4 - 1 - C	0952-26-5458
ボーイ隊長	中 島 竹 彦	小城市三日月町堀江 457 - 17	0952-72-3936
ベンチャー隊長	野 田 武 司	佐賀市城内 2 - 8 - 26	0952-24-4783
ローバー隊長	野 口 寛	佐賀市大和町久池井 3386	0952-62-3339